



●事故多発箇所について、事故対策を実施します！

5月16日（木）、事故の多発している交差点及び路線において、石川県警察、石川県、金沢市、金沢河川国道事務所と合同で現地調査を実施しました。現地調査の結果を踏まえ、国道8号の南新保交差点、示野中町交差点、二日市交差点では、交通量が多くスピードを出しやすいため、減速や追突を注意喚起する道路標示の設置、国道157号の野町広小路交差点及び南町交差点～犀川大橋間では、信号や標識の視認性を悪くしている樹木の枝切りなどの事故対策を計画しています。

事故対策の実施を夏休み前までに予定しており、道路を利用される方々には工事による規制等でご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0517_2.pdf



●平成24年度除雪功労者表彰式を行いました！

5月17日（金）、金沢河川国道事務所で「平成24年度除雪功労者表彰式」を執り行いました。これは、除雪従事者の育成強化や意識向上を図ることを目的として、道路除雪現場の最前線で永年に亘ってご尽力されている方々を表彰しているものです。今回は、25年以上にわたって除雪作業に従事された建設業者の除雪オペレーターの方3名を表彰いたしました。

道路除雪は、昼夜を問わず厳しい条件での作業であります。今後も従事される方々の御努力とともに、冬期の万全な除雪体制で安全・安心な道路交通の確保に努めてまいります。

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0515_1.pdf



●国道159号 羽^{おうち}昨市立邑知小学校児童が歩道に花を植えました！

6月6日（木）、国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく団体の邑知小学校と、羽昨市並びに金沢河川国道事務所が協働で、邑知小学校前の歩道植栽帯に花の苗を植え、道路空間を夏の装いに変えました。

今回の活動では、環境委員会の児童の皆さん（4年生から6年生までの約10名）が参加してマリーゴールドやペチュニアなどの苗110株を植えました。

同校では花植えを年1回、地下道清掃を毎月1回実施するなど道路美化にご尽力いただいております。昨年、国土交通大臣より感謝状を贈呈しています。

今後もこのような活動を継続していただき、気持ちのよい学校生活を送っていただければと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0603_2.pdf



●国道159号 金沢森本IC内で金沢の北の玄関口をきれいにしました！

6月9日(日)、金沢森本IC及び国道159号金沢東部環状道路で、「金沢・北の玄関口をきれいにする会」が美化活動を実施しました。

この会は、金沢森本IC開通後の平成18年より、薬師谷地区町会連合会が中心となって美化活動を実施されているものであり、平成21年9月からは、国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づき活動され、現在286名が登録となっています。14回目となる今回は、好天の下、金沢市広坂にある石川県中央公園面積に相当する広範囲(約34,000m²)で草刈りや剪定、ゴミ拾いを実施していただきました。

観光客を「おもてなし」する玄関口の美化活動に感謝すると共に、今後もこの取り組みを継続していただき、気持ちよく通行できる道路空間となることを願います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0606_1.pdf

●(仮称)能美根上スマートインターチェンジ 連結許可書の伝達式を行いました！

6月13日(木)、金沢河川国道事務所北陸自動車道(仮称)能美根上スマートインターチェンジの連結許可書の伝達式を行いました。

6月11日付で、国土交通大臣により、本スマートインターチェンジを含む全国35箇所の設置が許可されたことを受け、金沢河川国道事務所長が伝達者として、「連結許可書」を能美市長へ手渡しいたしました。

(仮称)能美根上スマートインターチェンジは、小松IC～美川IC間のほぼ中間に位置し、「徳光PA」、「安宅PA」に続く3番目のスマートインターチェンジであり、高速道路本線から直接乗り降りできる形態としては、県内で初めてとなります。

本インターチェンジの整備で、高速道路利用者の利便性向上となり、アクセス向上による地域産業や観光振興の活性化、災害時の道路ネットワークの確保などの効果が期待されるものです。

伝達式で酒井能美市長は、「能美市民の夢の実現へ一歩近づいた。交流人口の拡大、企業の経営効率の向上となり、安全・安心につながる避難・救援場所にもなる大変有意義な施設となる。」と感謝の言葉と伴に述べられました。

今後、本スマートインターチェンジが早期に完成となるよう、関係機関と連携して金沢河川国道事務所も支援をまいります。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p0611_3.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 向田 満

電話 076-264-8800 (代表) F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト(携帯サイト)

URL：<http://c10w1bke.securesites.net/k/>